

<報道関係各位>

株式会社ジェーシービー

「JCBカード W plus L 限定 推し活応援キャンペーン」を
1月13日より実施
～抽選で300名を対象に、10,000円キャッシュバック～

株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役会長 兼 執行役員社長：二重 孝好、以下：JCB）は、2026年1月13日（火）から4月15日（水）の間、推し活やファン活に励む方々を応援する「JCBカード W plus L 限定 推し活応援キャンペーン」を実施します。



JCB は、推し活やファン活に励む方々を日本発の“おもてなし”の精神で応援する取り組みを実施しており、この取り組みにおける新たな施策として推し活を応援するキャンペーンを実施します。

JCB が 2025 年 8 月に行った推し活・ファン活を行っている方への調査の結果、推し活に関連する費用の中でも、推しに会いに行くための移動費・宿泊費は高額になる傾向にあり、この遠征費を抑えたいという声が多いことが分かりました。

遠征費（※1）負担を少しでも軽くすることで、推し活やファン活に励む皆さまの“推す”気持ちを JCB は応援します。

キャンペーンについて

期間中の「遠征費(※1)」ご利用分を月単位で集計し、合計金額 2 万円(税込)以上のご利用で抽選に参加いただけます。毎月 100 名が当選、最大 3 回の抽選参加が可能であり、複数回当選するチャンスもございます。

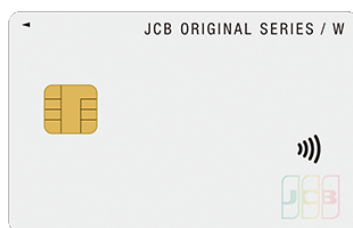
▶キャンペーンの詳細および注意事項は[こちら](#)

対象カード	JCB カード W plus L
参加登録・利用期間	1 回目抽選:2026 年 1 月 13 日(火)~2 月 15 日(日) 2 回目抽選:2026 年 2 月 16 日(月)~3 月 15 日(日) 3 回目抽選:2026 年 3 月 16 日(月)~4 月 15 日(水) ※一度参加登録をすると、次回以降の抽選期間に再度参加登録する必要はありません。
キャンペーン参加条件	① JCB ウェブサイト でキャンペーン参加登録 ② MyJCB アプリにログイン ③ 利用期間中に遠征費(※1)を 2 万円(税込)以上利用
インセンティブ	抽選で毎月 100 名(合計 300 名)に 1 万円キャッシュバック
インセンティブ付与時期	1 回目抽選:2026 年 4 月 10 日(金)振替 2 回目抽選:2026 年 5 月 11 日(月)振替 3 回目抽選:2026 年 6 月 10 日(水)振替

(※1)対象となる「遠征費」についての詳細・注意事項は[キャンペーンページ](#)をご確認ください。

JCBカード W plus Lとは

JCB カード W plus L は高校生を除く 18~39 歳限定で申し込める、年会費が永年無料のクレジットカードです。39 歳までに入会すると 40 歳以降も年会費が永年無料で利用できます。コストを抑えておトクにクレジットカードを利用したい方にぴったりです。さらに JCB カードのなかでも特にポイント還元率が高いのが特徴です。国内・海外のどこで利用しても J-POINT が 2 倍の 1%たまります(※2)。J-POINT パートナー対象ショップで利用するとさらにポイントが高還元になり、おトクに買い物ができます(※3)。



JCB カード W plus L では新規入会されたお客様全員を対象に「対象加盟店の利用で 10%ポイント還元 (最大 8,000 円分)キャンペーン」(※2)や、「スマホ決済ご利用で 20%キャッシュバックキャンペーン」、「3 万円以上利用で 1,000 円キャッシュバックキャンペーン」など、様々な新規入会キャンペーンをご用意しています。なお、モバイル即時入会(※4)が可能ですので、入会后、すぐにお買い物が可能です。

ぜひこの機会に JCB カード W plus L へ入会をご検討ください。

- ▶JCB カード W plus L の詳細は[こちら](#)
- ▶対象加盟店の利用で 10%ポイント還元キャンペーンの詳細は[こちら](#)
- ▶3 万円以上利用で 1,000 円キャッシュバックキャンペーンの詳細は[こちら](#)
- ▶スマホ決済ご利用で 20%キャッシュバックキャンペーンの詳細は[こちら](#)

(※2)還元率は交換商品により異なります。

(※3)事前にポイントアップ登録が必要です。(※4)モバイル即時入会サービス(略称:モバ即)は、カードの申し込みから最短 5 分程度で審査が完了し、カードを受け取る前に、ネットショッピングや店頭で利用できる入会方法です。

JCB は、「おもてなしの心」「きめ細かな心づかい」でお客様一人ひとりのご期待に応えていきます。そして「便利だ」「頼れる」「持っていてよかった」と思っただけ、お客様にとっての世界にひとつをめざし続けます。

以上